

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和6年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年5月に下半期分（前年度の10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和5年度下半期（令和5年10月1日から令和6年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と令和6年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2023」に基づく経済・財政一体改革の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、令和5年度は、レセプト点検をはじめ、医療費通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、歯科健康診査などの保健事業等に市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和6年度は、新しい保険料率の初年度に当たるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和6年度特別会計当初予算額は、令和5年度に比べ、4.8%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費の増額等により、令和6年度一般会計当初予算額は、令和5年度に比べ、3.6%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体とさらなる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

令和5年度下半期財政状況

～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和6年3月31日現在で記載しています。

1 令和5年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

令和6年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

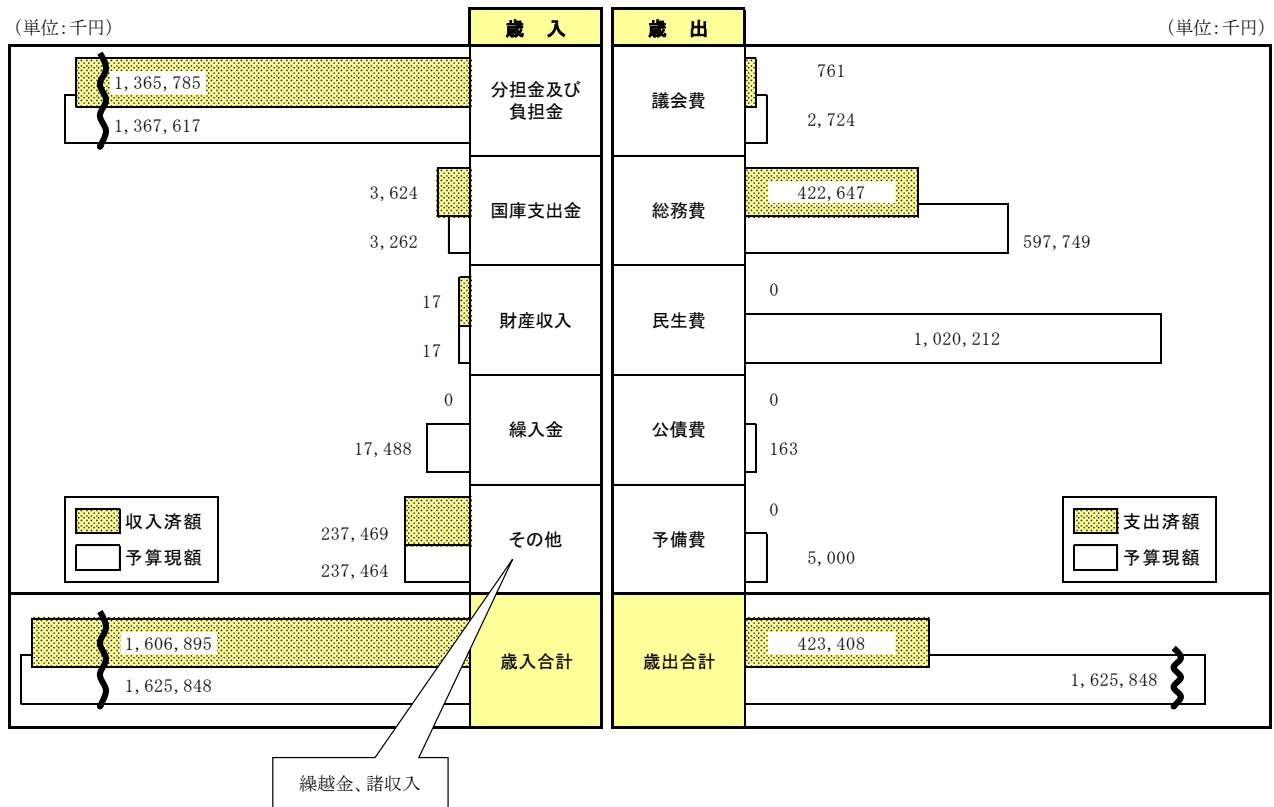
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,367,617	1,365,785	99.9%
国庫支出金	3,262	3,624	111.1%
財産収入	17	17	100.0%
繰入金	17,488	0	0.0%
繰越金	237,416	237,416	100.0%
諸収入	48	53	110.4%
合 計	1,625,848	1,606,895	98.8%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,724	761	27.9%
総務費	597,749	422,647	70.7%
民生費	1,020,212	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,625,848	423,408	26.0%

グラフ「令和5年度一般会計予算の執行状況（令和6年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

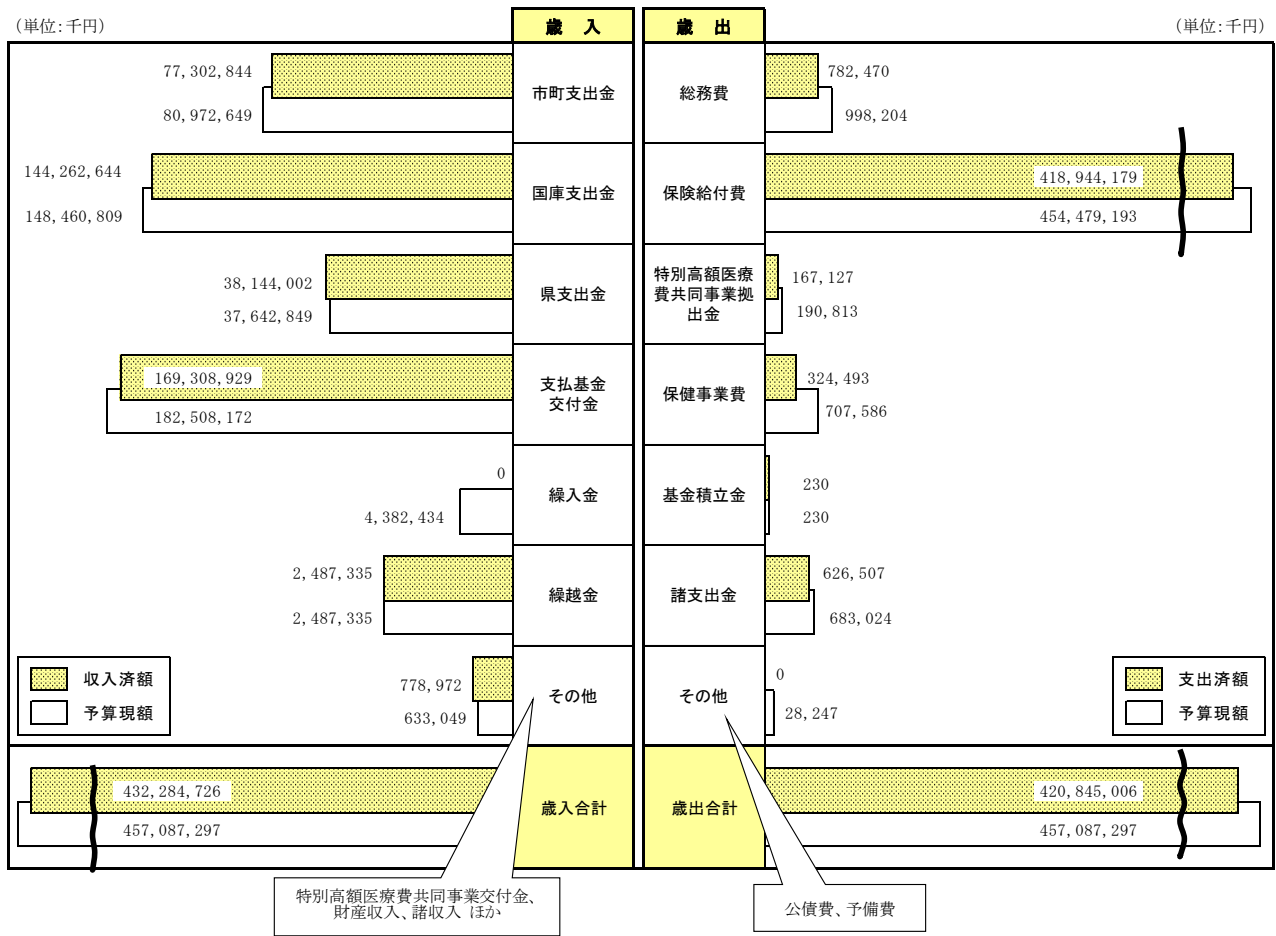
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	80,972,649	77,302,844	95.5%
国庫支出金	148,460,809	144,262,644	97.2%
県支出金	37,642,849	38,144,002	101.3%
支払基金交付金	182,508,172	169,308,929	92.8%
特別高額医療費 共同事業交付金	150,227	207,852	138.4%
財産収入	230	230	100.0%
繰入金	4,382,434	0	0.0%
繰越金	2,487,335	2,487,335	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	482,591	570,890	118.3%
合 計	457,087,297	432,284,726	94.6%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	998,204	782,470	78.4%
保険給付費	454,479,193	418,944,179	92.2%
特別高額医療費 共同事業拠出金	190,813	167,127	87.6%
保健事業費	707,586	324,493	45.9%
基金積立金	230	230	100.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	683,024	626,507	91.7%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	457,087,297	420,845,006	92.1%

グラフ「令和5年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和6年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

2 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

令和6年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	1	令和3年度財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	948,513,554	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	11,453,311,232	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

3 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和5年10月1日から令和6年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和6年3月31日現在において、借入れはありません。

4 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和5年10月1日から令和6年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	10,708,678	244,205	6,693,768	17,646,651
呉市	2,327,442	57,373	1,915,010	4,299,825
竹原市	266,754	9,693	258,661	535,108
三原市	813,495	25,249	753,844	1,592,588
尾道市	1,295,266	36,695	1,154,252	2,486,213
福山市	4,023,683	103,122	2,709,747	6,836,552
府中市	397,727	12,681	292,135	702,543
三次市	459,924	15,886	395,023	870,833
庄原市	345,118	12,930	350,581	708,629
大竹市	278,215	9,581	262,247	550,043
東広島市	1,410,088	40,539	1,051,836	2,502,463
廿日市市	1,087,677	28,623	795,461	1,911,761
安芸高田市	268,760	10,301	249,068	528,129
江田島市	256,713	9,346	285,336	551,395
府中町	447,192	13,453	318,969	779,614
海田町	240,304	8,843	159,970	409,117
熊野町	257,045	8,899	207,878	473,822
坂町	109,607	2,922	88,318	200,847
安芸太田町	84,498	5,003	69,282	158,783
北広島町	161,150	7,693	160,550	329,393
大崎上島町	90,790	5,323	88,565	184,678
世羅町	151,422	7,216	134,806	293,444
神石高原町	91,297	5,627	63,833	160,757
合計	25,572,845	681,203	18,459,140	44,713,188

令和6年度広域連合の当初予算

一般会計は、制度運営に必要な事務費の増額等により、前年度比で6,148万8千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数の増加等を見込み、前年度比で218億9,173万2千円の増額としました。

1 一般会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,414,689	1,368,983	45,706
国庫支出金	3,434	3,262	172
財産収入	19	15	4
繰入金	357,705	342,104	15,601
繰越金	1	1	0
諸収入	53	48	5
合 計	1,775,901	1,714,413	61,488

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,850	2,724	126
総務費	440,281	360,332	79,949
民生費	1,327,607	1,346,194	△ 18,587
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,775,901	1,714,413	61,488

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	87,341,471	79,538,859	7,802,612
国庫支出金	155,712,533	148,503,102	7,209,431
県支出金	39,912,159	37,642,849	2,269,310
支払基金交付金	187,979,604	183,548,243	4,431,361
特別高額医療費 共同事業交付金	212,944	150,227	62,717
財産収入	162	229	△67
繰入金	4,331,398	4,229,458	101,940
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	486,273	471,845	14,428
合 計	475,976,546	454,084,814	21,891,732

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	1,440,423	1,464,704	△24,281
保険給付費	473,272,985	451,477,182	21,795,803
特別高額医療費 共同事業拠出金	242,192	177,575	64,617
保健事業費	931,069	875,634	55,435
基金積立金	162	229	△67
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	61,468	61,243	225
予備費	25,000	25,000	0
合 計	475,976,546	454,084,814	21,891,732

【市町からの事務費分担金の令和6年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手分担金によって賄われています。

令和6年度の各市町の手分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	508,460	36.0%
呉市	117,560	8.3%
竹原市	19,960	1.4%
三原市	51,589	3.7%
尾道市	74,507	5.3%
福山市	213,173	15.1%
府中市	25,862	1.8%
三次市	31,719	2.2%
庄原市	25,768	1.8%
大竹市	19,727	1.4%
東広島市	83,670	5.9%
廿日市市	59,398	4.2%
安芸高田市	21,206	1.5%
江田島市	19,227	1.4%
府中町	27,996	2.0%
海田町	18,561	1.3%
熊野町	18,669	1.3%
坂町	12,125	0.9%
安芸太田町	10,101	0.7%
北広島町	15,686	1.1%
大崎上島町	10,761	0.8%
世羅町	14,811	1.0%
神石高原町	11,450	0.8%
合計	1,411,986	100.0%

高齢者人口	総人口
171,170	1,180,003
45,441	206,283
5,958	23,207
17,976	88,300
27,589	128,757
74,282	458,638
8,106	36,054
10,217	48,958
8,570	32,152
5,451	25,827
25,307	190,386
19,367	116,068
6,298	26,758
5,770	21,020
7,265	52,703
4,014	30,802
5,064	23,536
2,226	12,678
1,851	5,586
3,949	17,262
2,106	6,912
3,683	14,965
2,403	8,070
464,063	2,754,925

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：令和5年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：令和5年9月30日現在の住民基本台帳

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳 入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町が負担する共通事務経費等
国庫支出金	広域連合ごとの事情に応じて交付される補助金等
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度からの繰越
諸収入	預金利子、その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合長等の報酬、各市町から派遣されている職員の人件費負担金等、広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担など
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担など
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療給付の財政への影響を緩和するため国保中央会から交付
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計からの事務費等及び基金からの給付費の財源の繰入金
繰越金	前年度からの繰越
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金、その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	印刷製本費、郵送料、電算システムの維持管理及びレセプト点検の委託料など後期高齢者医療制度の運営に関する事務経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等に関する給付等の経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の各広域連合が著しく高額な医療給付による財政への影響を緩和するための拠出
保健事業費	被保険者の健康診査等に関する経費
基金積立金	保険料の余剰が生じた場合の給付準備基金等への積み立て
公債費	一時的な現金不足に対処するため、金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
諸支出金	過誤納付された保険料の還付金等
予備費	不測の支出に備えるための経費